

《担当者名》講師 / 金盛 直茂（看護福祉学部）

【概要】

経済学は初めての方が多くと思います。経済学は、今を生きるために必要な道具です。決して学者や官僚の方々だけが知っていれば良いものではありません。この企業に入社すべきなのか？この人と結婚すべきなのか？いま、家は建てるべきなのか？人生の重大な選択の際、経済学はあなたに示唆を与えてくれます。

本授業で経済学を学ぶことによって、現実の様々な問題（身近な日常的な問題から日本経済まで）を、経済学的思考で、考えることができるようになるでしょう。

【全体目的】

講義の目的は、日本の医療経済および医療保障制度の特徴・現状を、国際比較を交えて学ぶことを通して、医療経済学の基礎的な考え方を修得することである。

【学修目標】

1. 経済学（主に、ミクロ経済学とマクロ経済学）の基礎を修得し、資本主義経済の仕組みを理解すること。
2. 経済学の基礎をもとに日本の財政・金融政策から社会保障を概観し、社会の問題に対して経済学的視点で説明することができること。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	ガイダンス	講義の進め方を説明できる。	金盛 直茂
2～6	経済の仕組み	トレードオフと機会費用を使って、人々がどう選択するかを説明できる。 経済循環図から、市場経済・計画経済との違いを説明できる。 需要と供給から市場を説明できる。 需要と供給を使って、様々な市場に応用する方法を説明できる。 市場の失敗と政府の役割を説明できる。 薬学準備教育ガイドライン (1)-5	金盛 直茂
7～8	日本経済の仕組み	GDPとはどのようなものかを学び、日本のGDPはどれほどかを説明できる。 日本の財政政策、とくに、政府支出は、GDPをどれほどあげるのか説明できる。 薬学準備教育ガイドライン (1)-5	金盛 直茂
9～12	日本の社会保障	人口減少と社会保障、とくに、少子化はなぜ起きたのか説明できる。 公的年金制度、とくに、賦課方式と積立方式の違いを説明できる。 医療保険制度、とくに、医療保険と財政の問題を説明できる。 生活保護制度、とくに、生活保護と財政の問題を説明できる。 薬学準備教育ガイドライン (1)-5	金盛 直茂
13～14	日本の財政	歳入から日本の財政状態を把握し、説明できる。 日本の財政赤字、とくに、プライマリーバランスとは何か説明できる。 薬学準備教育ガイドライン (1)-5	金盛 直茂
15	総括	講義のまとめ	金盛直茂

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

小テスト40%、期末試験60%で評価します。小テストを毎回の授業で課し提出してもらいます。小テストは、次回の授業にて返却し、授業内で小テストの解説を行います。

【教科書】

使用しません。毎回、プリント資料を配布します。

【参考書】

マンキュー 『マンキュー入門経済学 第3版』,東洋経済新報社, 2019年
安岡匡也 『経済学で考える社会保障制度 第2版』,中央経済社, 2021年
伊藤元重 『入門経済学 第4版』,日本評論社, 2015年
中谷武、中村保 編 『1からの経済学』,碩学舎, 2010年

【学修の準備】

復習：授業終了後に小テストと課題を提示します。小テストと課題に取り組むこと（80分）。

予習：関連した文献、記事を提示するので、読んでおくこと（80分）。

【薬学準備教育ガイドライン】

(1)人と文化

【薬学部ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

1.医療人として求められる高い倫理観を持ち、法令を理解し、他者を思いやる豊かな人間性を有する。